

SPring-8を使った文化財研究の最前線

先進の光で 文化財が語りだす

2017年

3月4日(土)

13:00 ~ 16:45

浜離宮朝日ホール 小ホール

朝日新聞東京本社・新館2階
都営大江戸線 築地市場駅すぐ



プログラム

- ・文化財研究ツールとしての SPring-8
八木 直人 (JASRI)
- ・非破壊高エネルギー放射光蛍光X線分析による古代ガラスの起源推定
～サーサーン・ガラス容器を中心として～
阿部 善也 (東京理科大学)
- ・イランにおける鉄製利器出現の謎を追う
～高エネルギー放射光を用いたバイメタル剣のCT画像撮影の成果から～
四角 隆二 (岡山市立オリエント美術館)
- ・放射光で江戸・明治の匠の製作技術を探る
～自在置物・火縄銃・日本刀などの鉄文化財のX線CT撮影を通して～
田中 真奈子 (東京藝術大学)
- ・パネルディスカッション
～文化財研究が SPring-8 に求めるもの～
中井 泉 (東京理科大学) 鈴木 謙爾 (特殊無機材料研究所)
谷一 尚 (山陽学園大学) 山花 京子 (東海大学)

参加申込

参加費無料・事前登録制



登録方法など詳しくは下記 URL までアクセス下さい。

<http://www.spring8.or.jp/ja/science/meetings/2017/170304/>

主催 公益財団法人 高輝度光科学研究センター (JASRI)

協賛 SPring-8ユーザー協団体 (SPRUC) 文化財研究会

後援 日本文化財科学会

お問い合わせ

公益財団法人 高輝度光科学研究センター (JASRI)

利用推進部 普及啓発課

TEL:0791-58-2785 E-MAIL:jasri-event@spring8.or.jp